

# 下北地域広域避難路確保対策 説明会

---

平成24年12月11日(火)  
青森県

---

# ①避難経路の確保に向けた取組の方向性

～PT資料抜粋～

- 県地域防災計画(原子力編)の修正に向けて、原子力防災上の課題や今後の見直しの方向性等について検討を行う県原子力防災対策検討委員会での議論に資するよう、「**青森県原子力発電所の原子力災害時における避難のあり方検討プロジェクトチーム (PT)**」において、原子力災害時における避難のあり方について、下北地域の沿岸部の地形を始めとした地域の特性等を踏まえ、避難経路や避難方法等を中心に検討。
- 避難経路等の現状や課題、防災関係機関等の輸送能力、福島第一原子力発電所の事故の対応と東日本大震災での津波警報等の発表状況のあてはめなど検討を重ねた結果、今後の方向性として以下の通り整理された(**平成24年1月30日最終報告**)

## (i) 最寄りの避難所までの避難経路の確保 (高台への津波避難等)

- 関係市町村において、最寄りの避難所までの避難路や避難階段など、新たに短期間で整備が可能で必要な箇所として具体的に整理。

- 平成24年度以降、県における「防災公共」の取組の中で併せて検討・整理し、県や市町村など関係機関の間で役割分担を設定して計画的に取り組む。

## (ii) 広域避難のための避難経路の確保 (原子力災害(冬期間発生)や複合災害での避難等)

- 関係市町村において、最寄りの避難所からの広域避難のための、新たに集落間を連絡するような効果的避難路など、新たに短期間で整備が可能で必要な箇所として具体的に整理。

- これを基本とし、新たな避難路となる道路の整備のために必要な調査を平成24年度に県で実施。
- さらに、この調査を基礎として、新たな幹線道路の整備について、短期・中期・長期の課題に分類・整理し、県や市町村など関係機関の間で役割分担を設定して計画的に取り組む。

- また、下北地域全体の迅速な避難のためには、県道薬研佐井線については引き続き整備を進めるとともに、**県道川内佐井線については通年通行の確保に努める。**



## ② 下北地域広域避難路確保対策事業について

(1) 最寄りの避難所までの避難経路の確保  
(高台への津波避難等) **一次避難の確立(命を守る)**

関係市町村にて、一次避難に必要な経路・箇所を整理する  
(最寄りの避難所までの避難ルート、避難階段など)

(平成24年度～)県における「**防災公共**」の中で再検討・再整理

県

関係市町村

その他関係機関



調整が必要

(2) **広域避難**のための避難経路の確保  
(原子力災害(冬期間発生)や複合災害での避難等)

関係市町村にて、短期間に整備が可能な箇所を整理する

(平成24年度)避難路整備のための事前調査を県が実施

③

- 調査期間 1年(平成25年度も継続調査予定)
- 調査費用 **下北地域広域避難路基本調査費 1,000万円(県単)**
- 調査内容 避難経路に関する概略検討
- 調査主体 道路課、農村整備課、林政課等の合同検討会(H24.2～)

整備上の課題や役割分担を短期・中期・長期別に整理する

県

関係市町村

その他関係機関

①

- (一) 薬研佐井線
- 整備期間 平成23年度～平成32年度
  - 総事業費 約40億円
  - 工事内容 1.5車線の整備

②

- (主) 川内佐井線
- 整備期間 平成24年度～概ね10年目途(試験除雪開始は約5年を目途)
  - 総事業費 約37億円
  - 工事内容 法面工事、防雪工事(スノーシェルター、雪崩防止柵等)

# ③薬研佐井線の事業内容について



○整備期間:平成23年度～平成32年度

○総事業費:約40億円

○工事内容:1.5車線の整備

○平成24年度の事業内容

- ・路線測量、道路詳細設計等

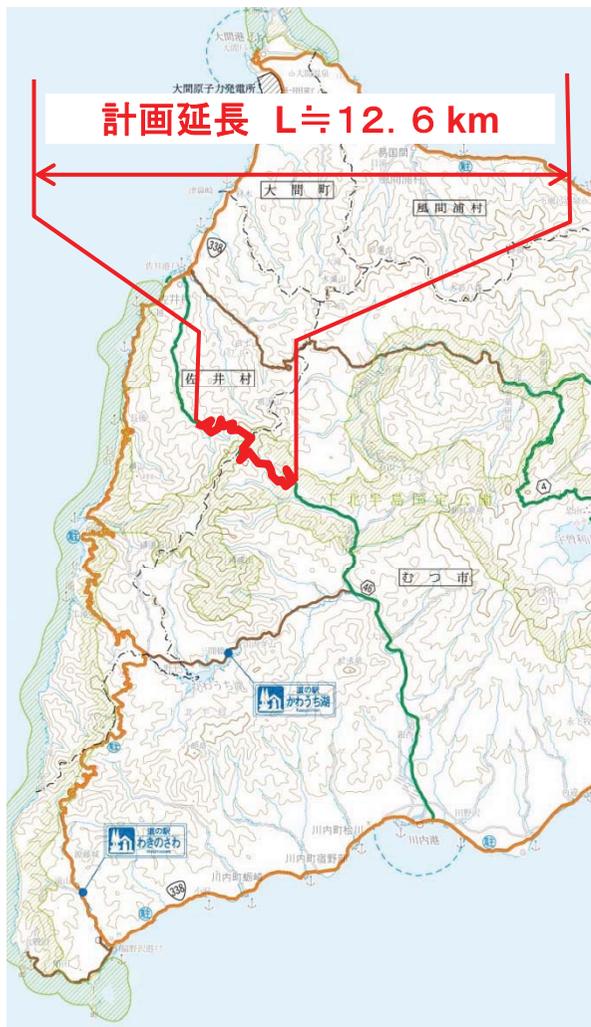
- ・林野庁東北森林管理局との協議により、国有林の買収のためには**環境影響調査が必要**との指導を受けた。

○平成25年度～

- ・**環境影響調査を実施**(1～2年間)し、「国有林野管理審議会」の審査を経た後に国有林の買収が可能となる見込み。

計	1,000
主要地方道	
普通道	

## ④川内佐井線の事業内容について

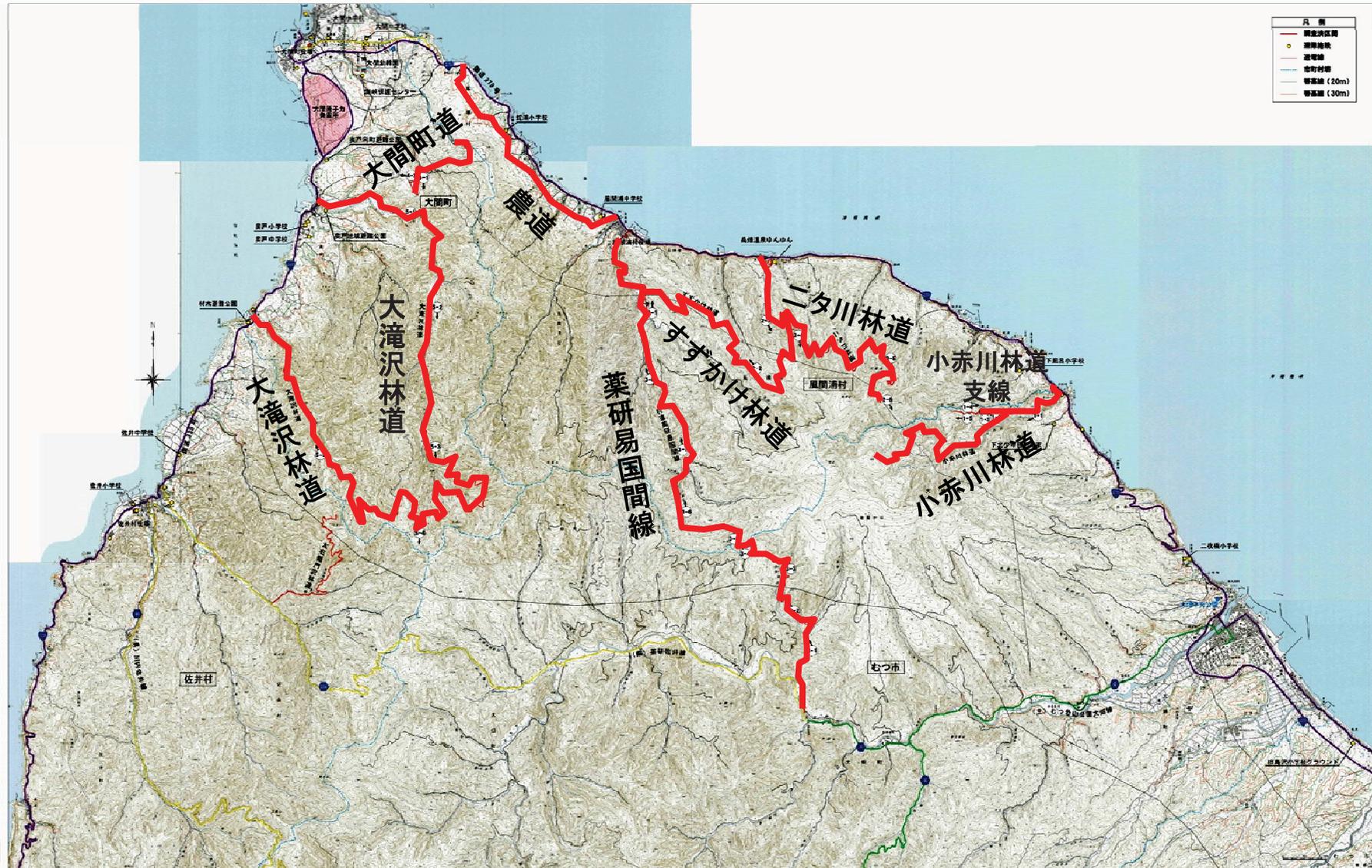


- 整備期間:平成24年度～平成33年度
- 総事業費:約37億円
- 事業内容:通年通行を目指し、平成33年度までに防雪設備の整備、法面对策、冬期雪量調査等を実施予定。

- 平成24年度の事業内容  
法面及び路肩対策の調査設計・施工を実施中。
  - 平成25年度の事業予定  
用地測量・法面对策工事等を実施予定。
  - 平成26年度以降  
引き続き防雪・路肩・法面对策事業を実施予定。
- 試験除雪の開始は約5年後を目処として進める

# ⑤ 広域避難路基本調査について

## (1) 周辺の道路状況 ~調査区間~



## ⑤広域避難路基本調査について (2)調査の考え方

### 【短期計画】

[定義] 原発運転開始までに広域避難路として既存及び計画中の道路の連続化を図るルート。

[Aルート] 大間(総合文化センター付近)～易国間(薬研易国間線タッチ)

- ・既存農道を活用し、農道整備事業及び村道県代行事業により連続化。
- ・路面はアスファルト舗装。標高20m以上を確保。整備後は村道に移管し日常の生活道路として機能。

[Cルート] 易国間(総合福祉センター付近)～薬研 ※村道薬研易国間線

- ・既存市村道を活用し、路面の洗掘箇所には砂利を補充・整備。
- ・待避所は既存(200～500m間隔)のものを活用。

### 【中期計画】

[定義] 短期整備ルートの二重化及び易国間の落石箇所の迂回を目的としたルート。

[Bルート] 易国間(薬研易国間線タッチ)～赤川村(小赤川林道タッチ)

- ・既存林道・作業道を活用。不連続区間の整備手法は未定。
- ・林道レベルで整備。

[Dルート] 奥戸・材木～蛇浦(短期Aルートタッチ)

- ・既存町道・農道を活用し、農道整備事業により連続化。

### 【長期計画】

[定義] 円滑な広域避難が可能となる、将来を見据えたルート。

B、Cルートを費用便益の比較等により整備優先性を検討。

[Bルート] 易国間(薬研易国間線タッチ)～木野部峠(国道279号タッチ)

- ・既存の国道279号バイパスレベル。

[Cルート] 易国間(総合福祉センター付近)～薬研(むつ恐山公園大畑線タッチ)

- ・山地部の県道バイパス並(2車線)のレベル。

# ⑤ 広域避難路基本調査について

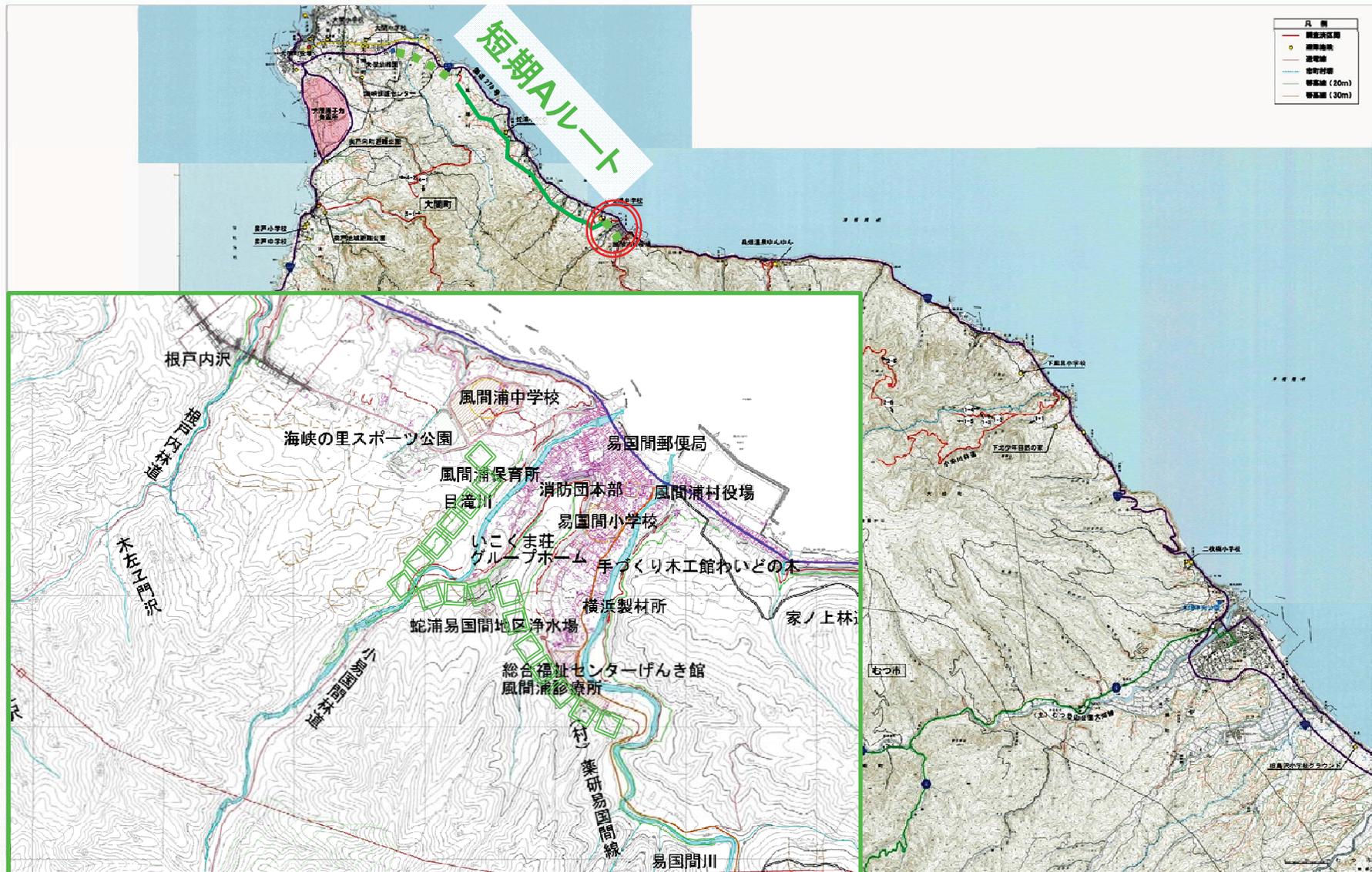
## (2) 調査の考え方 ~短期Aルート・農道整備区間~



# ⑤ 広域避難路基本調査について

## (2) 調査の考え方

## ～短期Aルート・村道整備区間～



# ⑤ 広域避難路基本調査について

## (2) 調査の考え方 ～中期Bルート～



青森県原子力発電所の原子力災害時における避難のあり方検討プロジェクトチーム(H24.1月最終報告)の検討において、風間浦村が具体的に整理した避難経路である、「**二タ川林道の利用**」及び「**小赤川林道への接続**」と一致。

# ⑤ 広域避難路基本調査について

## (2) 調査の考え方 ~中期Dルート~

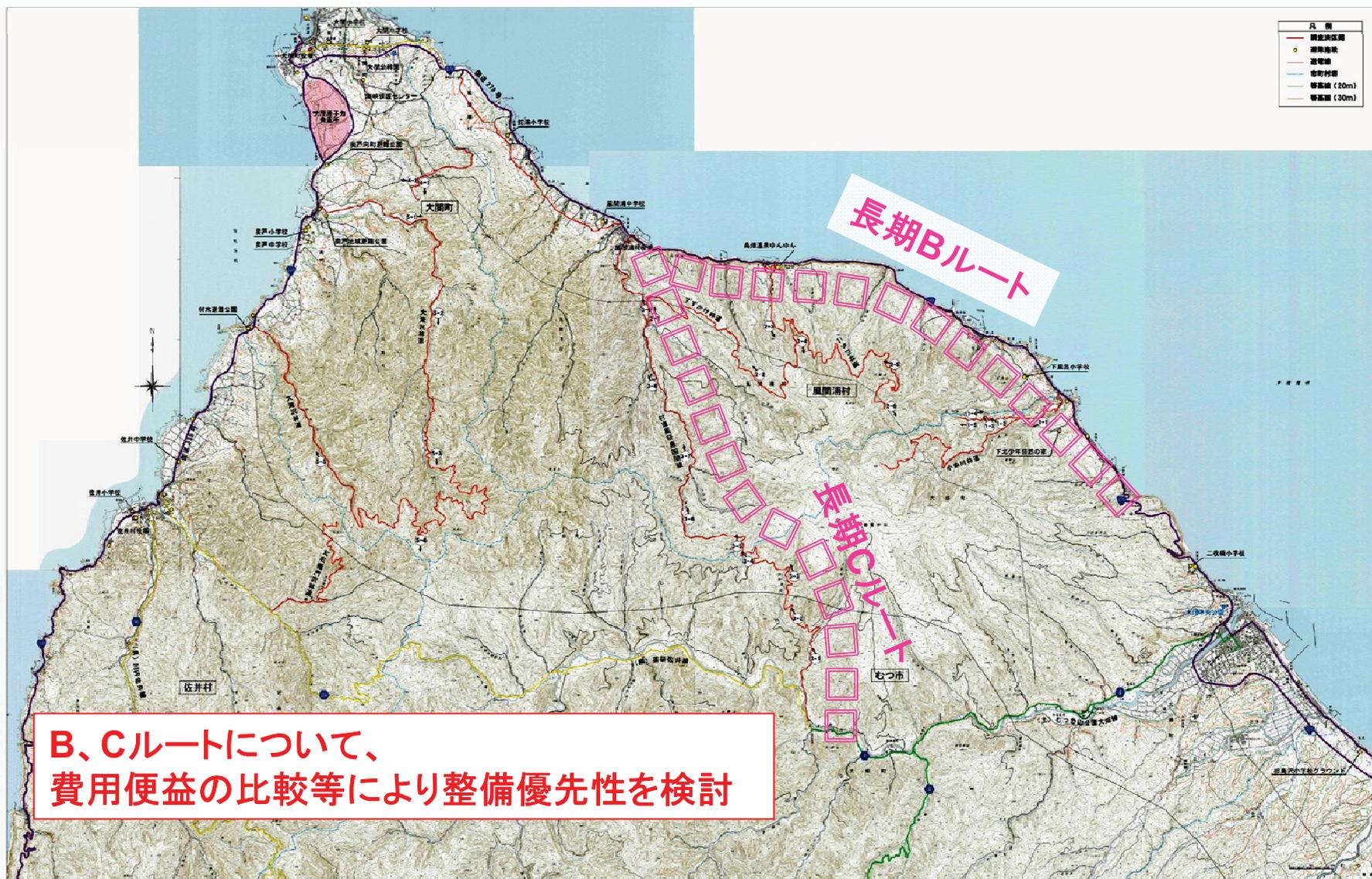


青森県原子力発電所の原子力災害時における避難のあり方検討プロジェクトチーム(H24.1月最終報告)の検討において、大間町が具体的に整理した避難経路である、「大間牧場地域から風間浦村蛇浦地区までの道路整備」及び「奥戸二つ石地区から奥戸川流域までの未整備部分の整備」と一致。

# ⑤広域避難路基本調査について

## (2)調査の考え方

～長期計画ルート～



# ⑤ 広域避難路基本調査について (3) 整備の詳細内容

	ルート	起終点	概算延長(Km)		既存道路 区分	計画区間		
			内、未整備			道路区分	整備レベル	整備スケジュール(案) ※最短の場合
短期	A	大間(総合文化センター付近) ～易国間(薬研易国間線㌵チ)	8.8	1.6	農道	農道	1車線 村道並 3種5級並 W=5.0m	H24概略検討(費用便益分析含む) H25路線測量・道路設計 H26～27用地測量・立木調査・用地補償 H28～29工事
				2.0	-	村道	1車線 村道並 3種5級 W=5.0m I≤9% R≥15m	H24概略検討 H25測量・予備設計 H26道路詳細設計(費用便益分析含む) ・橋梁設計・地質調査 H27～28用地測量・立木調査 ・用地補償 H28～30工事
	C	易国間(総合福祉センター付近) ～薬研	16.7	0.0	市道・村道 W=3.6～5.0m I≤10%	市道・村道	砂利敷 ・待避所	砂利敷き(補充)工事1年
中期	B	易国間(薬研易国間線㌵チ) ～赤川村(小赤川林道㌵チ)	18.6	2.9	林道・作業道	林道・作業道	作業道並 W≥3.5m I≤16% R≥12m	測量・設計・立木補償(保安林)・構造物工事を伴うので最低5年
	D	奥戸・材木 ～蛇浦(Aルート㌵チ)	-	2.0	町道・農道	農道	1車線 村道並 3種5級並 W=5.0m	短期Aルートの進捗を見て着手
長期	B	易国間(薬研易国間線㌵チ) ～木野部峠(国道279号㌵チ)	作業中	作業中	-	国道	国道 (既存R279)並	H24概略検討(費用便益分析含む)
	C	易国間(総合福祉センター付近) ～薬研(むつ恐山公園大畑線㌵チ)	作業中	作業中	-	県道	県道 (山地部)並	※今後、B・Cルートを費用便益の比較等により1本に絞り込む。

# ⑤ 広域避難路基本調査について (3) 整備の詳細内容 ~計画ルート図~

